

札幌市障がい者スポーツ協会だより

一般社団法人

札幌市障がい者スポーツ協会

発行人 浅香博文

札幌市西区二十四軒2条6丁目

電話 011-612-1184

FAX 011-641-8966

第15回 全国障害者スポーツ大会 ～「紀の国わかやま大会」報告～

札幌市選手団長 浅香博文



奈須野副団長を先頭に札幌市の花である「スズラン」を持って堂々と入場行進する札幌市選手団

23日の公式練習を終え、24日いよいよ開会。開会式は晴れの舞台にふさわしい暖かく風もない陽気に恵まれ、南からの入場により札幌市は地元和歌山県の前に行進し大きな拍手をいただきました。

大会2日目、3日目は、初日の気温がうそのように、肌寒く風も強くなり、陸上など屋外競技の選手、スタッフはコンディションづくりに苦労していました。

サッカー競技は、組合せがシードとなり、1試合目準決勝を快勝し決勝へと駒を進め、昨年に続く2連覇を目指しましたが、宿敵東京都に惜敗、しかし立派な準優勝を遂げることができました。

個人競技、団体競技に出場した選手全員、本当に良くがんばり、水泳競技や陸上競技で大会新記録

やタイ記録を出すなど、過去最高の44個のメダルを獲得することができました。

27日帰札、市役所で解団式を行い、お互いの健闘をねぎらい、お

第15回全国障害者スポーツ大会“紀の国わかやま大会”が10月24日から26日までの3日間にわたり、和歌山県で開催され、札幌市選手団総勢79名が参加、選手のがんばりとスタッフの献身的なバックアップにより過去最高の成績を収めることができました。

10月22日、出発を前に市役所で結団式が行われ、木下障がい保健福祉担当局長より激励の言葉をいただき、空路和歌山入り。と言いたいところでしたが、今回は一部の競技を除き本体の宿舎はどこと関西空港内のホテル。毎日、朝早くホテルを出発し夜遅くにホテルに到着したため、和歌山の地を見学する機会が少なかったのが残念だったようでした。

礼を言い合い、全日程を無事終えることができました。

引率いただきました役員の皆様に深く感謝を申し上げ、報告いたします。



開会式風景



第15回 全国障害者スポーツ大会

「紀の国わかやま大会」結果報告



氏名	種目	記録	順位
陸上競技			
原 雄哉	50m	17" 68	5位
	スラローム	48" 4	2位
黒澤悠也	800m	2' 46" 59	2位
	1500m	5' 49" 00	1位
木村和平	800m	2' 31" 71	2位
	1500m	キケン	
新田のんの	100m	21" 23	1位
	1500m	5' 30" 60	1位
佐藤成恵	50m	9" 24	1位
	大会タイ記録		
	立幅跳	1m78	1位
		大会新記録	
中島朋美	ソフトボール投	33m54	1位
	ジャベリックスロー	24m48	1位
	大会新記録		
岸川広輝	100m	11" 64	2位
	200m	24" 15	2位
玉川夏樹	走幅跳	5m19	2位
	50m	6" 85	2位
伊藤力哉	100m	11" 99	3位
	200m	24" 97	4位
南涼	200m	26" 00	3位
	50m	6" 86	3位
湯上英貴	200m	25" 59	1位
	50m	6" 91	2位
佐藤明日美	1500m	5' 57" 16	4位
	800m	2' 53" 85	5位
五野井志保子	1500m	6' 13" 89	1位
	400m	1' 13" 30	1位
岸川広輝			
伊藤力哉	4×100m リレー	49" 35	1位
南涼			
佐藤明日美			
アーチェリー			
後藤宗夫	キケン		

サッカー	
2 位	

氏名	種目	記録	順位
水泳			
加藤雄大	25m自由形	20" 84	3位
	50m自由形	46" 19	3位
富樫航太郎	25m自由形	17" 92	1位
	50m背泳ぎ	45" 25	1位
今田雅子	25mバタフライ	1' 01" 91	1位
	25m自由形	25" 43	1位
山岸保輝	50m自由形	28" 70	2位
	50mバタフライ	33" 41	4位
	50m自由形	25" 87	1位
宮崎哲	大会新記録		
	50mバタフライ	28" 47	1位
	25m平泳ぎ	22" 63	1位
小澤英子	25m背泳ぎ	22" 91	1位
	大会新記録		
齋藤毅	25m平泳ぎ	16" 15	4位
	50m平泳ぎ	34" 68	3位
石川佳穂	50m自由形	36" 87	5位
	50m背泳ぎ	44" 57	4位
卓球			
大塚肇	一般卓球	3点	1位
青木佑季	一般卓球	5点	2位
畠田勇貴	STT	3点	2位
高畠侑也	一般卓球	3点	2位
阿部帆高	一般卓球	2点	3位
フライングディスク			
米津之正	ディスタンス	62m80	1位
	アキュラシー(5m)	9投	3位
川尻幸夫	ディスタンス	33m83	7位
	アキュラシー(5m)	8投	5位
古川毅	ディスタンス	41m86	5位
	アキュラシー(5m)	10投	1位
ボウリング			
平野井涉		559点	2位
高橋秀治		318点	7位

金メダル	銀メダル	銅メダル	合計
22個	14個	8個	44個

※団体含む

安田顧問が「平成27年度生涯スポーツ功労者」の表彰を受けました



安田泰次顧問

当協会の安田泰次顧問（札幌水泳協会名誉会長）が、このほど「平成27年度生涯スポーツ功労者」に選出され、10月9日に東京で開かれた表彰式で馳浩文部科学大臣から表彰状と銀杯を贈られました。この賞は、文部科学省が地域や職場におけるスポーツの健全な普及および発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果を上げたスポーツ関係者を、「生涯スポーツ功労者」として表彰しているものです。

長年にわたる地域スポーツの普及と振興に対するご尽力に、改めて敬意を表するとともに心から感謝申し上げます。

2015クラブ連絡会

9月3日（水）身体障害者福祉センターにおいて、平成27年度クラブ連絡会を開催しました。各クラブの代表者22



知的サッカークラブ宮本代表

名が出席し、クラブの現状や課題等の紹介と活発な意見交換を通して、情報共有を行いました。

会の最後に、昨年全国障害者スポーツ大会（長崎がんばらんば大会）において、全国制覇を果たした知的サッカーの宮本代表に、選手の指導等の苦労話や活動状況をお話ししていただきました。

池崎選手 リオ大会出場決定！ ～札幌から金メダルをめざして～

10月31日（土）千葉ポートアリーナにおいて、車いすラグビーのアジアオセアニア選手権兼リオ・パラリンピック予選が行われ、日本は5勝1敗の2位でリオ大会に出場が決定し、2004年のアテネ大会から4大会連続出場となりました。

この日本代表チームのエースである札幌市在住の池崎大輔選手は、1995年に車いすバスケットを始め2008年にラグビーへ転向、2010年に日本代表入りをしました。

テレビや新聞でも報道されているように、池崎選手の体幹の強さやスピード、車いすの操作技術は世界一と言われています。

来年のリオ大会に向け、池崎選手は「チームで金メダル、個人では全ての選手の中で1番」という高い目標を掲げ練習に励んでいます。

皆さん、来年のパラリンピックは車いすラグビーも、是非応援して下さい。



平成27年度初級障がい者 スポーツ指導員養成講習会を開催



真剣に講師の講義に聞き入る受講者

11月28日（土）、29日（日）、12月5日（土）の3日間の日程で、札幌市身体障害者福祉センターにおいて、初級障がい者スポーツ指導員の養成講習会が開催されました。今年度は、定員30名に対し40名の応募があり、来年のリオ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催決定もあり、障がい者スポーツへの関心の高さがうかがえました。

講義、実技とも積極的に学ぶ姿勢が見て取れ、真剣さが伝わってくる講習会でした。

今回学んだことを生かし、障がい者スポーツの良き理解者、指導者として活動されることを期待しています。



ボッチャ 実技講習風景

田川聰史選手 文部科学大臣表彰を受ける

7月17日（金）田川聰史選手が、今年4月にスウェーデンで行われた知的障がい者のアルペンスキー世界選手権で、メダルを獲得した快挙等がみとめられ、東京で文部科学大臣表彰を受けました。

田川選手は、2013年の世界選手権で回転、大回転の2種目を制するなど、世界で活躍しておりました。

国際スポーツ大会の成績優秀者に対する文部科学省の表彰に、今年から

障がい者スポーツも対象に加わり、田川選手が初めて選ばれました。

誠におめでとうございます。



田川選手

賛助会員ご加入ありがとうございました。



◆個人 平成27年7月1日～11月30日

(敬称略)

佐藤順子	仁科敬子	佐賀弥生	森木義雄	遠藤まゆみ	佐藤紀子	櫻井文夫	安田泰次
彦坂歌子	小林麻里	伊勢由記子	渡邊正良	高橋高志	渡辺 覚	大竹 拓	佐藤哲男
清杉政敏	小倉研二	伊藤孝之	前田雅子	伊藤千代	吉田ルミ	仁科啓孝	菊地大志
佐藤陽子	計良朝子	楠 則江	山田輝雄	加藤廣信	加藤浩子	金井孝利	中川 剛
東 健治	三浦 淳	鈴木孝芳	一戸瞬治	鈴木幹夫	佐々木達次	川上重子	佐々木浩一郎
大江 卓	荒 ひろみ	三神久子	三井節子	工藤喜代美	平林由香里	後藤宗夫	小林俊勝
西尾禪鼓	宮崎 哲	花田裕芳	田代加代子	後藤伸司	後藤有子	大谷八重子	高橋 幸夫
高橋千鶴子	佐藤佳幸	富樫眞弓	寺田正信	佐藤成恵			

◆団体 平成27年7月1日～11月30日

(敬称略)

(株)スポーツショップキタザト	ダントン	テツ	ク	札幌肢体不自由児者父母の会
(株)エムワイコー	新弘設	工業	イー	ヌ
(有)安藤プリント	サッポロペンギン	クラブ	さっぽろ	シユリー
(株)ラ・ウイール	ボウリング	クラブフレンドリー	FID	札幌すずらん卓球
ミズノ	北海道営業所	札幌ろうゲートボールクラブ	札幌デフ・カーリングクラブ	
ドリームボッチャ	札幌	札幌聴力協会バドミントンクラブ	車イスダンスハーモニー	
札幌ろうあボウリングクラブ	小原眼	眼科医院	札特連バスケットボールクラブ	
北海道ライナー	一中失	協博ウリングクラブ	北海道ボッチャ協会	
アクティヴィ	24岩崎電	子	札幌水泳協会	
北海道コカ・コーラボトリング	(株)エムケ	中田商	工房ウッディートイズ	
札幌卓球連盟	地崎商	事	札幌陸上競技協会	
日本身体障害者団体連合会	東北事務所	聴覚男子バレーボール	札幌NFC	知的陸上クラブ
央幸設備工業	(株)ジュンスポーツ	クラブ	(有)喜久	
北海道ハイテクノロジー専門学校	せいとく介護こども福祉専門学校		さっぽろ健康スポーツ財団	
(株)ほくでんアソシエ				

平成27年度(4月1日～11月30日まで)

・個人会員	153件
・法人・団体会員	59件
・加入合計額	769,000円

障がい者スポーツの普及と振興を図り、障がい者の福祉の推進に寄与するという本協会の活動にご賛同いただきありがとうございます。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

今後とも、障がい者スポーツの発展に努力してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

スズボの伝言板

第15回全国障害者スポーツ大会（紀の国わかやま大会）が、10月24～26日に和歌山県で開催されました。大会期間中、選手は自分の競技に向け、コンディションの維持に大変だったにもかかわらず、ベストの力を出し切り、練習の成果を十分に発揮していました。その結果、個人競技では、大会新記録4つと大会記録タイ1つを含む、金メダル22個、銀メダル13個、銅メダル8個、計43個のメダルを獲得、団体競技では、サッカーが準優勝しました。間近で選手が競技し頑張っている姿を観戦し、たくさんの感動をいただきました。

来年はオリンピックイヤーです。リオではパラリンピックが開催されます。日本代表選手のみなさんには、日頃の成果を発揮しメダル獲得に期待します。そして、2020年には、東京でオリンピック・パラリンピックが開催されますので、未来の日本代表選手を目指している競技者に頑張っている姿を見せていただきたいです。

東京で、オリンピック・パラリンピックの開催が決定してから、テレビ、新聞等では、“障がい者スポーツ”的話題、記事を頻繁に目にすることになりました。これを契機に、今まで“障がい者スポーツ”に関心がなかった人たちにも、少しでも興味を持っていただく機会になればと願っております。

現在、札幌市では、2026冬季オリンピック・パラリンピックの招致に向けて動き出しております。地元札幌でも、今以上に、“障がい者スポーツ”が盛んになり、そして、地元札幌から未来のパラリンピック選手がたくさん出てくることに期待をします。

そのためにも、みんなで“障がい者スポーツ”を盛り上げていきましょう！

